

令和元年第6回鹿角市議会定例会 一般質問

□質問順位及び質問所要時間

12月9日(月)午前10時～

1	栗山尚記	議員	(30分)
2	浅石昌敏	議員	(60分)
3	田中孝一	議員	(30分)
4	戸田芳孝	議員	(30分)
5	金澤大輔	議員	(30分)

12月10日(火)午前10時～

6	成田哲男	議員	(30分)
7	舘花一仁	議員	(30分)
8	田口裕	議員	(30分)
9	黒澤一夫	議員	(60分)
10	中山一男	議員	(30分)

□質問時間割当表

10:00	10:30	10:40	11:40	13:00	13:30	13:40	14:10	14:20	14:50
12月9日 (月)	栗山尚記 (30分)	休憩 10分間	浅石昌敏 (60分)	休 憩	田中孝一 (30分)	休憩 10分間	戸田芳孝 (30分)	休憩 10分間	金澤大輔 (30分)

10:00	10:30	10:40	11:10	11:20	11:50	13:00	14:00	14:10	14:40
12月10日 (火)	成田哲男 (30分)	休憩 10分間	舘花一仁 (30分)	休憩 10分間	田口 裕 (30分)	休 憩	黒澤一夫 (60分)	休憩 10分間	中山一男 (30分)

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	1	質問者	栗山 尚記	質問所要時間	30 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1	災害対策について				
	(1)ハザードマップや避難所等の見直し・再確認について			① 異常気象の影響により、各地で甚大な自然災害が続いているが、従来のハザードマップの想定を超えるエリアの被害も発生している状況にある。被害を最小限に抑えるためにも、地域住民の現場の意見や情報を反映させる等の方法を用いたハザードマップの見直しが必要と思う。同じく、避難所の設定や運営等も地域住民の現場の意見を反映させた再確認や見直しが必要と考えるが、これについて伺う。	
	(2)防災ラジオの難聴エリアの解消について			① 災害が予想される状況下においては、市民の皆さまへ少しでも早く情報を伝える事が、危険から身を守っていただくためには、第一番目の手段だと思う。メールは年齢層が限定され、広報車では室内に音が届かない等の問題がある。確実に敏速に情報を伝えるツールとして防災ラジオが有効と考えるが、電波の届かない難聴エリアがまだ広く存在する。自然災害や鳥獣被害が多発する状況を考えると、難聴エリアの解消を即急に進めるべきと思うが考えを伺う。	
2	(3) 外水氾濫や内水氾濫に対応できる遊水池や防災調整池・緩衝エリアの設置について			① 想定外の大雨に対応するには、堤防の強化や河底の掘り下げ等の対策では、予算の限界と時間を要する工期の問題などがあり困難を極める。水の逃げ場所を作る遊水地や防災調整池の設置、また、堤防決壊等の大きな被害を回避するための、あらかじめ浸水を想定した緩衝エリアの設定などが、現実的災害対策として有効と思うが考えを伺う。	
	「世界遺産のまち」推進について				
	(1) 既存の二つの世界遺産である大日堂舞楽・花輪ばやしの存続・活性化について			① 良いものが沢山あると言われる割に、上手く魅力が発信できていないと思われる本市にとって、「世界遺産のまち」を前面に押し出した観光・文化戦略は非常に有効と考える。まずは大日堂舞楽と花輪ばやしの既存の世界遺産の現場が抱えている後継者問題を初めとする多くの問題に対する行政側からのさらに力強いバックアップが必要と思う。二つの世界遺産の存続と活性化に向けた市の考えを伺う。	

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	1	質問者	栗山 尚記	質問所要時間	30 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
3	(2) 大湯環状列石・毛馬内盆踊りの世界遺産指定へ向けた施策について			① 目の前に迫っている大湯環状列石の世界遺産登録に向け、登録を確実なものにするために即急に取り組むべき課題を何と捉え、どの様に進めていくのか伺う。また、第4の世界遺産として、毛馬内盆踊りの登録に向けても戦略的に全力で取り組む必要があると思うが、考えを伺う。	
	(3) 近代化産業遺産である尾去沢鉱山の生かし方について			① 「世界遺産のまち」で鹿角地域の活性化を図るには、1年を通して誘客可能な尾去沢鉱山の活用も大きな武器になると思う。規制がない今、シンボルとも言える煙突を初め、鉱山施設の補強整備を行い安全な観光路の整備ができれば、軍艦島を初めとした国内の魅力的な近代化産業遺産に肩を並べ、鹿角観光の目玉とも成り得ると思うが、市として積極的に取り組む考えは無いのか伺う。	
	地域医療体制について (1) 医師確保について			① 分娩取扱機能が大館に集約されてから1年が過ぎた。市内で子供が産めないことが慢性化し、市民の間に諦めのムードが定着してしまうことだけは、絶対に避けなければならないと思う。危機感を持ち、緊張感を欠かすことのない施策を強く求めるが、産婦人科を初めとした医師確保に向けた現況と、来年度に向けた計画について伺う。	

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

No.1					
順位	2	質問者	浅石 昌敏	質問所要時間	60分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1	鹿角市総合計画について (1) 第6次総合計画後期基本計画について (2) 第7次総合計画について			① 重点プロジェクト1～8の各施策の達成見込みについて伺う。 ① 次の総合計画は特徴と夢のある計画か伺う。また、少子化が進む状況の中、次の総合計画に若者が定住しやすい計画ができないか伺う。	
2	災害対策と危機管理について (1) 孤立する集落の危機管理について (2) 孤立する集落の災害備蓄品について (3) 災害時の避難方法について (4) 米代川の浚渫と堤防の強靱な造りの嵩上げについて			① 八幡平湯瀬地区は、130 mmの降水量で国道282号が通行止めとなり帰宅困難となるが、市の危機管理について伺う。 ① 災害時、孤立すると予想される集落に災害備蓄品を備えているのか伺う。また、備える必要性を伺う。 ① 豪雨災害の場合、八幡平湯瀬地区の帰宅困難者は、米代川・熊沢川の合流点にある避難場所では不安であるが、避難場所はどこがいいのか伺う。 ① 国の支援を受け、米代川の浚渫と堤防の強靱な造りの嵩上げを県に要望するのか、市の考えを伺う。また、3年続けて堤防を越え農地に土砂が入った結果、耕作放棄地になった農地がある。熊の被害も考えられることから早急な対策が必要であるが、市の考えを伺う。	
3	世界遺産について (1) 大湯環状列石の周辺整備について			① 遺跡群を分断している道路について、結論を出さなければならない時期と考えるが、市の考えを伺う。	

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	2	質問者	浅石 昌敏	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
4	(2) 大日堂舞楽の「観光資源としての活用」について		① 旧八幡平市民センターを活用して、リピーターが訪れる資料館等に改造し、観光資源として活用できないか伺う。		
	(3) 「3 つの世界遺産の活用」について		① 3つの世界遺産で人を呼び込むため、市民の協力をいただきワークショップ等の開催により方向性を模索する考えがないか伺う。		
	(1) 鹿角市の不登校について		① 小中学校の不登校の人数と期間を伺う。また、不登校の原因について伺う。		
	(2) 不登校の児童・生徒の対応について		① 「かづのこもれび教室」の指導人数・運営等の問題について伺う。		
5	(3) 「公設民営のフリースクール」導入について		① 鹿角市として「公設民営のフリースクール」等の導入ができないか伺う。		
	(1) 鹿角市のニート・ひきこもりについて		① 市内のニート・ひきこもりについて、民生委員の調査の結果を伺う。		
	(2) ひきこもり・不登校支援学習会の結果について		① ひきこもり・不登校支援学習会と個別相談を開催した理由と参加者数・内容について伺う。		
	(3) ニート・ひきこもりの今後の対応と対策について		① 市内のニート・ひきこもりが少しでも早く社会に復帰できる、支援・訓練・宿泊施設(生活ができる場所)の必要性について、市の考えを伺う。		

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	3	質問者	田中 孝一	質問所要時間	30 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1	農業の担い手対策について			① 少子高齢化に伴い、農業の担い手不足が益々厳しくなることから、本市の特性を生かす振興策を、現状分析を踏まえながら取り組む必要があると思うが、市の考えについて伺う。	
2	耕作放棄地について			① 本市の農業形態は複合経営を主体とする、稲作、畜産、畑作、果樹栽培等であるが、耕作放棄地の増加によって栽培環境が年々変化して、用排水路等の水利状況が悪化して水管理に難儀したり、畑作では病害虫の発生の原因になるなど大きな影響があることから、耕作放棄地の解消に取り組む考えについて伺う。	
3	山菜等の地場産品の活用について			① 本市の山菜等は春から秋まで年間を通して豊富に採取できることから、鹿角の地場産品として活用し活性化を図る考えはないか伺う。	
4	高齢者の生活支援について			① 超高齢者社会が目前に迫る中で本市としても、多様な取り組みをしながら支援に取り組んでいるが、本市として取り組んでいる支援策はどのようなものか。また、今後最も重要とする生活支援策について伺う。	
5	認知症予防の取り組みについて			① 認知症は加齢とともに誰にでも起こりうる症状とされ、65歳以上の7人に1人が認知症と言われており、本市としても認知症サポーター養成講座や認知症セミナーを開催するなどの取り組みをしているが、本市における認知症の状況について伺う。また、予防対策の取り組みについてどのように考えているのか伺う。	
6	中高生の地元就職意識対策について			① 市として第7次総合計画の策定に当たり、市の将来を担う中学生、高校生を対象に地元定着意識や市の将来像についての考えを調査したとされるが、その結果について伺う。また、それに対する今後の取り組みについて伺う。	

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	3	質問者	田中 孝一	質問所要時間	30 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
7	市道除雪、間口除雪の現状及び課題について			① 冬期間における救急医療・消防活動への交通確保を最優先とし、地域産業経済活動と市民生活の安定を図り、安全で円滑な道路交通を維持するため、除雪計画を作成しながら除雪作業を実施しているが、近年、空き家、高齢者世帯、一人暮らし等が増加傾向にあることから、現状の中で、課題とするものにどのようなものがあるのか。また、それに対する対応策をどのように取り組んでいるのか伺う。	
8	宅地・建物データベースについて			① 空き家の件数は年々増加しているが、宅地・建物データベースへの登録物件が不足して、移住を検討している方からの問い合わせが多くあるものの、希望に合う物件が不足して紹介することが難しいとしているが、どのような状況にあるのか伺う。	

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	4	質問者	戸田 芳孝	質問所要時間	30 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1	人工透析体制について				
	(1) 透析患者の現状と受療状況について			① 本市の人工透析患者数と推移、並びに各医療機関における受療状況について伺う。	
	(2) 透析施設の治療体制について			① 本市の透析施設における治療体制（透析従事者・治療方針・設備など）について伺う。	
	(3) 人工透析治療者への通院支援について			① 通院時の交通費助成について伺う。 ② 単独での通院が困難とされる在宅患者に対して、どのようなサービスを提供しているのか伺う。	
	(4) 人工透析治療施設の拡充整備について			① 今後、介護保険施設などに入居される透析患者の増加に伴い、施設内で透析を受けられるシステムの構築が望まれるが、考えを伺う。	
	(5) 透析患者の介護保険施設への入居について			① 介護保険施設などへの入居を希望するに当たり、条件や制限があるのか伺う。	
	(6) 災害時の対策について			① 透析治療には、非常に多くの電力や水道水が必要とされるが、災害により電気や水道などのライフラインが閉ざされ、供給が途絶えた場合の対策について伺う。 ② 災害時に道路や透析施設などが損壊し、治療の継続が困難となった場合の対策（移動手段、受け入れ先など）について伺う。	
2	鹿角シティマラソン(仮称)の開催について			① 来年度より開催を予定されている「鹿角シティマラソン（仮称）」について、計画はどの程度進んでいるのか。また、実施要項について伺う。	

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	5	質問者	金澤 大輔	質問所要時間	30 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1	地域おこし協力隊について			① 現在の協力隊（移住コンシェルジュ）の任期切れに伴い、補充として2名の募集を募っているが、現時点での問い合わせは何件で、反応はどういったものがあるか。また、面談までいったケースはあるのか伺う。 ② 協力隊は着任して任期を終えた後、その地に残って定住や起業を求められる事が多く、その辺に不安要素があるのではないかと感じる。思い切って、定住を前提としない単年契約・更新でのキャリア人材としての募集や、移住促進・発信業務はかづのC l a s s y に任せ、鹿角に不足している必要な業種（空き店舗を活用しての活動やまちづくり会社等）や、人材の募集、協力隊希望者のやりたいこととのマッチングなど、任期後も続けられるような業務で募集するなどの方が、互いにメリットを見出せると思うのだが、今後どのような方向性でいくのか考えを伺う。	
2	地域産業が活発なまちづくりについて			① 事業所の閉鎖やスーパー、老舗菓子店の閉店等が相次いでいる。この先の経済状況や事業者側の高齢化なども考えれば、今後も増えていくものと容易に予想できる。これは本市経済にとって大きなマイナスであるだけでなく、市民の心理の冷え込みにもつながる深刻な事態と考えるが、このことについて、市としてこの先どういった対応を考えているのか伺う。 ② かづの銘酒が、秋田県事業引継ぎ支援センターへの登録により、後継者難を解決しただけでなくさらなる飛躍を遂げている。由利本荘市では、移住と継業を結びつけた仲介を市の部署が担い、人口と担い手の両取りに結びつけている。また最近では、こうしたM&Aと継業をあわせた新しい事業継承に取り組むバトonzという会社が全国展開しており、県などの自治体と事業承継支援協定を結んだケースもある。市内の事業者の継業に対する意識・意欲の低さと、第三者に承継する抵抗感があるのは重々承知しているが、個々の未来と本市の未来像を考えれば、行政の指導が必要と考える。そこで、市内の事業者の現状を調査・把握し、事業承継の在り方や進め方などを、行政が寄り添ってアドバイスしていく必要があると考えるが、市の考えを伺う。	

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

No.2					
順位	5	質問者	金澤 大輔	質問所要時間	30 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
3 世紀越えトンネルの実現について				① 先月開かれた田子町との協議会での鹿角地域振興局建設部長の講話の中で、福井県小浜市と京都を結ぶ街道「鯖街道」などを例に挙げ、多くの地域を巻き込んでの地域活性化事業の取り組み（観光や名産品の売り込みなどの広域的な取り組みや、マラソン大会の開催など）が、道路整備につながったと紹介があった。これはより多くを巻き込んでの動きが必要というアドバイスである。それを受けて、今後、青森県側や秋田県側沿線上の大館・北秋田・能代を巻き込んでの連携地域活性化事業に取り組む考えはないか伺う。	
4 財政分析について（鹿角市一般会計・特別会計歳入歳出決算審査意見書から）				① 経常収支比率が、平成26年度以降最も高い92.7ポイントとなり、「財政の弾力化が低下してきている」と分析しているが、この事について財政当局ではどのように分析し、今後どのように対応しているかと考えているか伺う。 ② 「実質単年度収支が3年連続で赤字になっていることに留意し、財政調整基金などの残高を確保しながら、歳入規模に見合った歳出構造を堅持していく必要がある」と書かれているが、今後どのように対応しているかと考えているか伺う。 ③ 財政調整基金として、本市のようなクラスの自治体ではどれくらいの保有残高を保っていくのが適正なレベルなのか、何か基準などがあれば伺う。	
5 管理が行き届いていない猫について				① 最近、市内でも屋内で飼育されていない猫や、飼育放棄された猫が繁殖するなど、生活環境に悪影響を及ぼしている例が見受けられる。また、飼い主のいない猫への無責任な餌やりが、住民間のトラブルを招く原因になっている例もある。犬は狂犬病予防対策が法律で決まっているため、有料で登録簿の管理ができているが、猫については縛りがないので対策ができていない。仙台市では、「人と猫の共生に関する条例」を制定して、それぞれの責務を定めている。本市でも、例えば飼い猫の有料登録を義務付け、飼育に責任を持ってもらい、代わりに去勢手術費用の一部を助成するなどの、対策を講じる考えはあるか伺う。	

令和元年第 6 回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	6	質問者	成田 哲男	質問所要時間	30 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1	移住促進について		① 今年度 10 月末で 25 世帯、36 人の方が移住し、5 年間の合計が 124 世帯、205 人と増えてきた。この結果をどのように分析しているのか伺う。 ② 移住されて仕事を持っている方は、仕事の内容が移住前と関連したものか、または未経験の職業に就かれているのか。また、移住後の仕事のマッチング支援はスムーズにしているのか伺う。		
2	かづの未来会議について		① 今年度と次年度の 2 年間で開催されるようだが、現在までの会議でどのような課題や意見が出ているのか伺う。		
3	かづの未来の若者会議について		① 中学生や高校生の若者会議であるが、かづのの未来に対する意見などについて伺う。		
4	道路網の整備について		① 平成 30 年度で市道の舗装率は 58.7%となっているようだが、今後の目標をどのくらいに定めて、どのように進めていくのか伺う。 ② 鹿角市橋梁長寿命化計画が見直しされ、対象が 445 橋と拡大したが、橋の点検はどのような項目について、どんな方法で行っているのか伺う。 ③ 点検結果で早期措置段階と判断された 80 橋のうち 6 橋について修繕等がなされ、残り 74 橋について今後 10 年間で修繕されるようだが、点検結果で予防保全が早期修繕になるなど、毎年、見直しして振り分けを行なっていくのか伺う。		
5	観光の振興について		① 鹿角市のイメージキャラクター「たんぼ小町ちゃん」が「世界キャラクターさみっと」に初参加し、きりたんぼ発祥の地の P R などを行ったようだが、会場に来ている人の反応はどうであったか伺う。		

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	7	質問者	館花 一仁	質問所要時間	30 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1 市内経済の活性化について				① 市内事業所数の推移（廃業・撤退、起業・創業）について伺う。 ② 本市経済状況について、直近の状況及び今後の方向性についてどのように分析しているか伺う。 ③ 本市では今年度からクラウドファンディングを活用し、商店街の空き店舗を活用した起業・創業を募集しているが、周知に対してどのような反応か状況を伺う。 ④ 商店街が衰退しているところがふえているが、既存の商店街の事業者に対して、どのように支援していくものか伺う。 ⑤ 起業・創業による市内経済の活性化について、まちなかオフィスの機能拡充や民間事業者支援などによりコワーキングスペースの設置を進めるべきと考えるがいかがか。	
2 道の駅を起点とした振興策について					
(1) 道の駅を起点とした観光振興について				① 道の駅おおゆは地域に必要な存在となってきたが、観光面では周辺観光施設との結びつきや道の駅からの誘客、情報発信という面でまだ弱いと感じる。周辺観光施設への回遊策が必要と感じるがいかがか。 ② 鹿角地域には「かづの」「おおゆ」「こさか七滝」の3つの道の駅が存在するが、連携面で弱いと感じる。ポイントラリーや共通イベントの開催などで連携し、誘客を図る考えはないか伺う。	
(2) 道の駅を起点とした産業振興について				① 花輪にはワインを製造する事業者が2社存在し、どちらも道の駅からまち歩き観光ができる範囲にあるほか、大湯のオーガニックワインギャラリーも同様の距離にある。本市でもワインや日本酒など道の駅を起点とした産業にスポットを当ててみるのはいかがか。	

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	7	質問者	館花 一仁	質問所要時間	30 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
3	2021東北DCについて	(3) 道の駅を起点とした地域振興について		② 秋田県で唯一の南部せんべい店が閉店したが、市が進める「稼ぐ観光」の意味でも、道の駅かづの「あんたらあ」が事業承継し、土産物製造分野へ事業拡大を進めることを後押しする考えはないか伺う。 ① 平成 28 年 3 月に策定した中心市街地活性化プランの計画上のエリアでもある道の駅かづのから歴史民俗資料館まで、まち歩き観光はどの程度増加しているか。また、新年度において、誘客のためどのような仕掛けを考えているか伺う。 ② 地域に愛情を持つことで、地域を知りたい、そして地域のことを教えたいという要望が高まるものとする。地域の案内人を募集する意味でも、地域を知るイベントなどを数多く開催し、興味を広げることが必要と考えるがいかがか。	
				① JRグループ6社と東北6県による「東北デスティネーションキャンペーン」が2021年4月より半年間開催されることとなったが、市やかづの観光物産公社が行うDMOを通じ、積極的に本市の観光素材をアピールする必要があると思うがいかがか。 ② 魅力ある観光素材の提案を行うには、十和田湖や八幡平の国立公園の魅力を伝えることも必要と考える。八幡平市や十和田市においても地域DMOや地域DMO候補として活動を進めていることから、3市及び3DMOの連携を深め、2021東北DCに対し提案を行うことが観光PRになると思われるが、連携強化のため市長が積極的に働きかける考えはあるか伺う。	

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	8	質問者	田口 裕	質問所要時間	30分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1	商店街、産業の活性化について (1) 商店街の状況と金融機関の撤退について			① 最近、商店等の廃業が相次ぎ、空き店舗も増えてきている。並行して金融機関の撤退も続いている。現在の状況について伺う。 ② 10年前と比較して、空き店舗数、廃業した事業所数、通行量調査結果などの動きはどのようなになっているか伺う。 ③ コモッセ建設、まちなかオフィス開設の際にまちなか交流を増やすとしていたが、その効果が出ていないと感じる。どのように認識しているのか伺う。 ④ 商店や中小企業が元気にならないと地域の人たちの生活は幸せにならないし、地域経済が回らなくなる。地域内でお金が循環する取り組みを強く進められないか伺う。 ⑤ 地域経済が縮小、弱体化してきていると感じる。どのように認識し、令和2年度事業計画、第7次総合計画に入れていくのか伺う。	
	(2) 産業コーディネーターについて			① まちなかオフィスに産業コーディネーターを配置し役割が大きくなっていたと思われたが、昨年度で廃止となった。その経過と要因は何か伺う。 ② 多くの提言があったと思われるが、その主なものとそれに対する取り組みはどうなっているか、事業の検証について伺う。	
2	スポーツイベントについて (1) 十和田八幡平駅伝について			① 参加チームが減少してきている。実業団、大学のこれまでに参加していたチームの参加もなくなってきている。その状況と対策はどのようなになっているのか伺う。	

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	8	質問者	田口 裕	質問所要時間	30分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
(2) スタッフの確保について			② 国内に例のない歴史ある夏場の駅伝であるが、「全国大会の名に値する大会となっているのか」との声がある。どのように認識し、今後どのようにしていくのか伺う。 ① 全国規模の大会も多く、スタッフの確保が難しくなっている。スタッフ確保対策の予算やサポート組織を編成するなど対策を講ずることが必要と思うが、取り組みについて伺う。		

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

順位	9	質問者	黒澤 一夫	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
1	自然災害や風水害に対応できる消防組織、防災組織の整備強化への取り組みについて		① 自然災害や大規模な水害等の発生、大きな火災、救急出動等への迅速な対応を図るため、消防組織、防災組織の体制の強化に取り組まなければならないと考えるが、このことについて伺う。 ② 突然の災害発生時の初動体制の確立、高層ビルやホテル等が災害にあった時に対応する機械・器材等は十分に保有・整備されているものと考えているが、現状はどのようなものか伺う。 ③ 市民の安全・安心のため、消防組織、防災組織を活用し、市民の日頃からの意識の高まりが重要であると考えているが、その取り組みについて伺う。		
2	除雪計画と冬期間の安全で安心な道路の確保対応について		① 除雪への取り組みは年々強化され、他市に比べても素晴らしいとの声を聞くが、個々の住宅の入口の除雪も工夫してほしいとの市民からの声もある。今年度の除雪について、どのように作業を進めるものか伺う。 ② 市民の除雪への要望として、玄関、宅地の入口を片付けた所へ雪が置かれていったということがあるとのことだが、この対処を十分に行えば市民からさらに喜ばれるものと考えている。この取り組みを展開してはいかがか。 ③ 新堀市営住宅の除雪について、高齢者、女性、一人暮らしの市民が多く入居している。この地域は平坦でなく坂道が多い地形である。住宅入口の市道も除雪してほしいとの声もたくさんあり、このことに応えるべきと考えているが、対応について伺う。		
3	消費税増税後の市内景況について。また、これを財源として幼児教育、保育の無償化を進めると国では広報しているが、市としてのその取り組みについて		① 社会保障の充実と幼児教育、保育の無償化を行うとして、この 10 月に消費税の増税が行われた。国の公約の実現を期待しているが、増税後の市内の景況についてどのように捉えているか伺う。 ② 保育の無償化に当たり、市では現状の体制をどのように変えて対応していくものか伺う。		

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	9	質問者	黒澤 一夫	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
4 観光産業の発展と特産品の生産振興の取り組みについて	③ 幼児保育について、待機児童の数値について伺う。また、働いている保育士や職員の人数は充足しているものか。さらには、放課後児童クラブの状況は良好に市民の要望に応えているか伺う。				
	④ 子育てや、幼児を育てる環境、市の支援体制等、大変良い状況で市民からも喜ばれている。さらに制度を充実して、他市からも鹿角市へ移り住む気運の高まりへつなげるべきと考えるが、このことについて伺う。				
5 鹿角花輪駅前整備事業と中心市街地活性化のための取り組みについて	① 温泉や豊かな自然を生かした観光業の振興・発展が当市の隆盛に大きく寄与するものとする。十和田湖方面には道の駅おおゆ、また、八幡平方面には道の駅かづのがあり、現在改築工事を進めている。より一層の観光客が訪れるよう期待しているが、今後の方策について伺う。				
	② 観光産業の発展を期するためには、市内特産品の生産量の拡大と安定生産のための体制強化が必要であるとする。鹿角短角牛の生産、北限の桃、地産ポーク、リンゴや夏秋野菜など、素材はたくさんある。今後これらの品目について、生産量の増大、品質向上のためどのような取り組みを行うものか伺う。				
	③ 市長の海外での誘客トップセールスの成果と今後の取り組みについて伺う。				
	④ 正月2日に行われている大日堂舞楽、近代化産業遺産である史跡尾去沢鉱山、花輪ばやしや毛馬内盆踊り、そして現在世界遺産登録を目指している大湯ストーンサークルなど、たくさんの観光素材がある。これらの資源を生かして、通年での観光業の発展に取り組むべきと考えるが、このことについて伺う。				
5 鹿角花輪駅前整備事業と中心市街地活性化のための取り組みについて	① 駅前整備工事が進められている。当初計画のとおり工事が進んでいるものとするが、現在の状況を伺う。				

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.3

順位	9	質問者	黒澤 一夫	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨		
			② この秋、駅近くで営業していたスーパーの閉店や、小児科・内科医院の閉院があり、市内の病院数が1つ少なくなった。これまでの駅前活性化計画に加え、新たな取り組みも行うべきと考えるが、このことについて伺う。 ③ 花輪商店街においても最近営業を休止している商店が散見される。市内の商店、会社等の有機的結びつきを支援して商店街の活性化、元気づくりに取り組むべきと考えるがいかがか。 ④ 駅前地区の活性化のため、これまでも駅西の牛川原地区へ市営住宅の建設も実施している。総合的な対策を講じて駅前地区の活性化、花輪商店街のさらなる活力を生む施策を望むが、このことについて伺う。		

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.1

No.1					
順位	10	質問者	中山 一男	質問所要時間	30分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
1 防災対策について (1) 河川堤防等の再点検について (2) 避難判断基準について (3) 防災マップ等の見直しについて				① 県が管理する米代川、福士川、大湯川等の河川堤防、そしてため池等の中で、決壊等の恐れがある箇所はないのかどうか、今一度県と合同で点検し、堤防の嵩上げや補修、補強工事、浚渫等必要な措置を早急に講じ、万が一に備えるべきと考えるがいかがか。 ① 住民の方々に、身近でわかりやすい判断基準、例えば「1時間当たりの降水量」や「1日当たりの降水量」など、状況によって避難対応するなどの新たなわかりやすい指針を示すことはできないか伺う。 ① 先ほどの質問内容を踏まえながら、洪水ハザードマップや防災マップの改訂、あるいは見直す考えはあるか伺う。	
2 防犯カメラについて (1) 防犯カメラの設置状況について (2) 防犯カメラの設置について				① 現在市内に県、市、民間等が設置している防犯カメラは何台設置されているのか。また、実際に犯罪者検挙のために活用された例はあるのか伺う。 ① 地域安全対策の充実を図る意味でも、市内に防犯カメラが必要と思われる場所、必要台数などを検討し、設置する考えはないか伺う。	
3 地域運営学校について (1) 地域運営学校の概要について (2) 地域運営学校の導入について				① 地域運営学校の概要と、県内の導入状況について伺う。 ① 本市では導入を検討しているのか。また、検討しているのであれば導入が進まない要因は何か伺う。	

令和元年第6回鹿角市議会定例会一般質問

No.2

順位	10	質問者	中山 一男	質問所要時間	30分
質 問 事 項				質 問 要 旨	
4	スキー大会の運営について (1) 競技役員（スタッフ）の確保について (2) 施設整備について			① 今後のスキー大会におけるスタッフの確保対策として、何か検討されているのか伺う。 ① 選手や一般スキーヤーの安全面や利用面を考慮したスキーパトロールの待機所、担架等の保管場所、吹雪等悪天候時の避難所、休憩所、トイレを花輪スキー場第2リフト終点付近に整備する考えはないか伺う。	
5	認知症対策について (1) 行方不明者とその対応について			① 昨年、認知症の方が行方不明となったケースがあるのか伺う。また、認知症による徘徊で行方不明となることを防ぐ方策や、行方不明者の早期発見のため、どのような対応をしているのか伺う。	